みやぎ県議会

宮城県議会広報委員会

や対応力にはばらつきが 治体経営を取り巻く意識

る。県の総合戦略は平成 が努力義務とされてい における総合戦略の策定

題になっている農業な 下落への対応が大きな課

など、 か、

総合的な支援を進

ンとして今年度中に取り

産業振興に関する質

める」と答えた。

養殖業に関しても「強

震災後の水産業や米価

ンネルの構築に努めるほ

銀ザケなど7種につい

宮城県養殖振興プラ

催に向けて検討してい現が図られる発展期の開

収益

性

農業目指す

商品開発や人材確保

水産加工業の振興を取

力を強化するとともに、

を発信でき、

水産振興の

けた。どのように農業施 の農家は大きな衝撃を受 となり、稲作農業が主体

観光や地域振

大会を

復旧・復興しつつある姿 が「わが県で開催すれば、 い経営体を育成し、

会の誘致に関しては議員

「米の概算金が過去最低

農業に関しては

全国豊かな海づくり大

 \leq

と述べた。

生法』では、県と市町村

産業振興

『まち・ひと・しごと創

知事は「先に成立した

TEL 022 (211) 3592 仙台市青葉区本町3丁目8番1号

ホームページのご案内 県議会のあらまし、議員名簿、 会議と委員会の日程等、各種(請願 • 陳情等) 手続きの案内、会議録等

を掲載しています。 インターネットで本会議、 決算特別委員会の生中継、録画画像 をご覧になれます。http://www.

pref.miyagi.jp/site/kengikai/

億660万円を追加する平成26年度一般会計補正予算案など

から12月16日まで、

21日間の会期で開催された。

総額658

稼働への対応、

福島第1

原発事故の風評被害、

県の総合戦略のコンセ

を見ながらコー

人口推計を基に

トすべきでは」

質

は平成26年11

98議案を原案通り可決し、

閉会した。

一般質問では、

地方創

や記念講演など、第350回記念式典を行った。

業の再生と競争力強化、が必要だ」とし、地域産 が必要だ」とし、

にしたいのかを明確

知事は「どういうか

るという。

どう対応する

か

問もあった。

自動車産

し、実現のための措置

積極的に国へ求めて

< を

「総合戦略を策定し、

少

子化対策や地域特性に応

じた地域産業の振興、

地

な質疑応答が展開された。また、開会日には議場コンサ

危険ドラッグ対策などが取り上げられ、

○第350回宮城県議会記念決議

- ○県議会議員の定数並びに選挙区及び各 選挙区において選挙すべき議員の数に 関する条例の一部を改正する条例
- ○宮城県議会の保有する情報の公開に関 する条例の一部を改正する条例

意見書 < 5件>

- ○山村振興法の期限の延長と森林・林業 基本法に基づく施策の拡充を求める意
- ○介護サービスの充実及び介護人材の処
- 遇改善等を求める意見書 ○軽油引取税の課税免除措置の継続及び 恒久的な免税措置を求める意見書
- ○CLTの普及促進による林業・木材産 業の活性化を求める意見書
- ○中小・小規模企業振興策を求める意見

可決・同意した

- ○平成26年度宮城県一般会計補正予算 ○地域医療介護総合確保基金条例 ○工事請負契約の締結について(都市計
- 画道路門脇流留線魚町道路改築工事) ○工事請負契約の締結について(宮城県 気仙沼警察署庁舎災害復旧及び新築工

採択した請願<2件>

- ○私立高等学校等への助成強化に関する ことについて ○私学助成増額について

不採択となった請願<1件>

○年金削減の取りやめと最低保障年金制 度の実現に関する意見書提出を求める ことについて

> やすこ、太田稔郎(改革み 民主党•県民会議)、坂下

> > て

県議団)、庄子賢一(公明 やぎ)、岩渕義教(社民党

記念式典を開催した。 であったため、

ま

ことを決意した。

う

全力を尽くして

会を設立し

定につ

本県においてどのよ

の会)、齋藤正美(最速) 党県議団)、天下みゆ (日本共産党宮城県会)

復興を一刻も早く成し 第350回宮城県議

造成費やドクター

ら莇格霊呆 くか、 うな内容の条例として いく

じっくり 録誌について、

具体化に向け検討してい議員活動の規範化等に係 の策定や災害時における と述べ

> 11月定例会では、議会運営委員会と常任委員会が新たな構成と なった。大震災復旧・復興対策調査特別委員会の構成を変更したほ か、5つの調査特別委員会を設置した。また、広報委員会委員の指 名が行われた。(◎委員長、○副委員長)

議会運営委員会 定数12人

伊藤 和博(公 明) 遠藤いく子(共 産) 菅間 進(無所属の会) ◎池田○菊地すどう 憲彦(自民)恵一(自民)恵一(自民) 太田 稔郎(改革みやぎ) 外崎 浩子(自

予算特別委員会 議員全員

○長谷川洋一(自 民) ○菅原 実(改革みやぎ) 12月10日、委員10人により総括 質疑を行い、その後、各分科会での 審査を経て、平成26年度一般会計 補正予算案等を可決した。

県議会からのお知らせ

県議会では、年4回の定例会開会日に「ラウンジコンサート」を開催しています。入場は自由ですので、ぜひご来場ください。
◇次回コンサートの開催予定・日時/平成27年2月17日分・450時15分~45分・場所/県議会庁舎1階ラウンジ・出演/マリンバ・ピアノ

- マリンバ・ピアノ 出演 Duo Concert
- トルコ行進曲 ほか

●総括質疑者 村上智行、中島源陽、石川光次郎(自民)藤原のりすけ(改革みやぎ)佐藤詔雄(社民)石橋信勝(公明)横田有史(共産)堀内周光(無所属の会)吉川寛康(21世紀ク)齋藤正美(復興の会)

皆川章太郎(自藤倉 知格(自相沢 光哉(自中沢 幸男(自

民

- ◇出演者募集 ・時期/平成27年6月、9月・条件/無料出演(ピアノ以外の
- 楽器は持ち込み)。演奏ジャンル、プロ、アマチュアなど資格は問いません。 ・申込期限/平成27年2月10日
- (火)必着 ※お問い合わせ先 宮城県議会事務局総務課Ⅲ022(211)3571 ●傍聴のご案内 本会議、各委員 会は手続きの上、自由に傍聴で
- きます。 ▷お問い合わせ先 宮城県議会事務局総務課Ⅲ022(211)3571

「みやぎ県議会だより」へのご意見・ご感想をお寄せください 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号 政務調査課 TEL022(211)3592 FAX022(211)3598 Eメール gtyosas@pref.miyagi.jp

原発風評被害

情

報発信方法を工

国連防災世界会議で県食材提供

の安全性を実感してもら

の施設の健全性や新規制 の審査を踏まえ、震災後

り向上する安全性を確認 基準に適合することによ

討

4

待

継続の必要性を毎年度判

常

委員

民民民民

「減免措置

年ずつ延長すること

必要と認めるもの

東北電力の安全確保

った検査を見てもらうほ ている放射能測定機を使 に、石巻魚市場で行われ

の姿勢を尋ねた。

対応スタンスは」と知事 全性評価に関する今後の

催自治体に、30歳圏内自 全性に関する検討会の主

治体を加えるべきでは」

考とするため、

女と家参く

ることは考えていない」

と強調した。

事前協議への

)回答(専門

い川る。町

石巻市で設置して

り、実現を目指

体的に説明することによ

いる安全協定に基づ

から意見を聴取すると

と否定的な見解を示し

置が平成27年3月末で終

県の手数料等の減免措

了する予定になっている

カキ、

歓迎レセプションで

知事は「検討会では国

との質問には、

は東北電力と締結して

を目的とし、

た。

う計画も示した。

城県に風評被害が及んで 知事は「韓国では原発事 いる」という指摘に対し、 認識が韓国に広がり、 福島第1原発事故につ 議員から「誤った 宮

国民に広く安全性の

計を貸し出し、

法を工夫し、 解を得ることは大変難し (ふっ) しょく)

が国内に広まっているこ 情報発信の方 案した。

打開策について議員は

る海外の専門家や関係者

などの対策が必要」と提 実感してもらい、 心レベルを高めるために に口コミで広げてもらう 知事は「海外の方の安

安全性を 仙台市で開催される国 対策が必要」と答弁。 を各国で発信していただ 力のある方にわが県を直 感じていただき、 一歩踏み込んだ 安全性を肌で 安心感 女川原発安全性

슰

の

一がられたが、県の原が「県の検討会が立 県と2市町で

女川原発の安全性をしっ 討会での議論を踏まえ どソフト面も確認の対象 どに注視しつつ、 にしている。 に向けた取り組み姿勢な 国の審査な 危険ドラッグの規制強化 定や製造販売店舗への監物以外の薬物への知事指 の制定が検討されている

議員提案による県条例

対応を聞いた。 視制度はどうか」

と県の

性を評

女川原発2号機の安

喜、本木忠一、畠山和純、 藤倉知格、今野隆吉(自由 川利一、寺澤正志、渡辺和 佐藤光樹、菊地恵一、石 記者会見を行った。 11月定例会閉会日の12 議長記者会見

「今定例会は、 月定例会を振り返っ 安藤俊威議長が 第35



点とは状況が変わって 指定薬物制度や知事的 知事は「他県等で知 き 時 親 第 をさらに分析する。関 売買等の条例等の運用状 売買等の条例等の運用状 に 況を把握し、実効性等・ 係機関や団体と連携しな を含め、 58億円の補正予 算を議決した。 総額で6 危 ものについては延長する 平成26年度末となってい としている。現時点では 方向で検討していく」

険ドラッグの規制 に関する条例の制 答えた。

派で構成する検討 し検討を始め いて、各会 き、特に、災害時におけ 会議から、 を受け 記録及びその検証につい発災後の県議会の活動の て取りまとめた旨の報告 震災の記録と検証の 5つの提言をいただ 25日に議会改革推進 報告では、 ほ大

総務企画委員会 ◎石川光次郎(自

ことから、

議員は「その

取り扱いは」と聞いた。

◎佐藤

○細川

岩渕

太田

◎寺澤

〇石川

民) 民) 藤原のりすけ(改革みやぎ)

雄一(自

義教(社

正志(自

利一(自

信勝(公

◎只野九十九(自

すどう

◎庄子

○村上

◎中島

○菊地 恵一(自 民)

稔郎(改革みやぎ)

保健福祉委員会

小野寺初正(公 明) 恒春(無所属の会) 境 忠一(自 民) 安部 孝(自 民)

畠山 藤倉

定数10人 和廣(自 仁田 渡辺 和喜(自

渥美 巖(自

天下みゆき(共産) 岸田 清実(社

経済商工観光委員会 本多祐一朗(社 民) 堀内 周光(無所属の会) 寛康(21世紀ク) 吉川 川嶋

一敏(共 産) 伸二(自 民) 耕一(自 民)

進(無所属の会)

民)

産)

明)

民)

隆(自

有史(共

和博(公

浩子(自

定数10人 達(自 佐々木征治(自

定数10人 憲彦(自

地方創生へ総合戦略

いることから、

地方創生

の活力低下が懸念されて

不可欠だ」と対応を求め

27年10月を目途に策定す

市町

けて相談や助言などを行

強調した。

業を調整するなど、 接した自治体間の類似事

が公表した2040年の

取り組みも説明

「日本創成会議」

ていく」

と述べ、

める上で、議員から

人口減少に関しては、

地方創生を効率的に進

化などを挙げ、

定の方

た具体的な取り組みを

開していくことが重

設誘致による新たな産業 業の集積と東北放射光施

仙台空港の民営

市町村が地域特性に即 ことが必要である。

急激な人口減少や地方



開拓を強化することが重 流通コストの上昇に苦し 後の落ち込みから徐々に んでいる」と県の対応を 復調してきたが、 一販路の回復・ 生産・ ける必要があると思う 安全・安心な生産に心掛

産物の安全確保強化、 が」との質問があった。 基盤の早期復旧、 い経営体質づくりの推 販売力の強化の4項 みならず、 興にも寄与する。

いる。 する意義は十分認識して 産県であるわが県が開 誘致すべき時期が来たと 知事は「全国屈指の の販路拡大や、

* 策を展開していくのか」 ス活動の展開など宮城米 の再評価に向けたセー 独自の金融支援事業の 知事は「短期的には県 、主力品種ひとめぼれ自の金融支援事業の創

水田のフ 芸や畜産などの拡大により、進する。中長期的には園田米などの生産拡大を推り、用米などの生産拡大を推り、

考えを示した。 性の高い農業

換する必要がある」との

業を総括し、 望してきた。

財政支援の継続を強く要 知事は これまでの復興事 の延長と特例的な 復興大臣か 集中復

とから、 方を見直す必要がある旨 その必要性を具 今後のあり

と求めた。

(5年間) 国に

について、 強く期間延長を要望して 集中復興期間 平成27年度で終了する

定数10人

民)

民)

民)

民)

民)

民)

民)

民)

和純(自

知格(自

延集 長 中 復 を 目 興 指 期 す

行う養殖業者=石巻市狐崎浜

The same

域活性化策の強化に取り り組みを積極的に支援し 克服に向けた市町村の取組むとともに、人口減少 現行の に広範な規制をかける。 ける都度、商品を変えて 検査命令を逃れようとす 監視店舗等の規制を導入 例は知事指定薬物、 販売するような場合も有 商品を隠匿するなどして 危険ドラッグの流通 検査命令を受 知事

限界がある。 事法による規制だけでは 警察本部長は 検討中の条 「改正薬

性人口が50%以上減少す市町で20歳から30歳の女 所見を求めた。 の必要性を取り上げ に全力を挙げる」 検討されている県条例 取り締まる立場の と強調 活議

がら危険ドラッグの撲滅

定数8人

定数8人

定数15人

大震災復旧・復興対策調査特別委員会 ◎畠山和純(自民) ○坂下賢(改革みやぎ) 付議事件/東日本大震災からの復旧・復興の総合的な対策及び活動に関する諸施策について

期に関する時間限にプロト 活動状況/大震災復旧・復興対策調査特別委員会は12月19日に県外調査を実施した。岩手県一関市では、放射性物質汚染廃棄物のうち汚染牧草の処理の状況について調査を行い、福島県飯舘村では、汚染廃棄物の初の広域処理に向け仮設焼却施設の建設に着工したことを 受け、飯舘村村長と意見交換を行った。 また、1月下旬から2月上旬にかけては、沿岸市町の復旧・復興状 況把握のため県内調査を予定している。

地方創生調査特別委員会 ◎長谷川敦(自民)○堀内周光(無所属の会)付議事件/地方創生に関する諸施策について

子ども・子育て環境調査特別委員会 定数8人 ◎佐々木幸士(自民)○天下みゆき(共産)付議事件/子ども・子育て環境に関する諸施策について

6次産業化推進等調査特別委員会 定数8人

◎細川雄一(自民) ○岩渕義教(社民) 付議事件/6次産業化推進等に関する諸施策について 定数8人

空港民営化調査特別委員会 ◎村上智行(自民)○吉川寛康(21世紀ク)付議事件/空港民営化に関する諸施策について

スポーツ振興調査特別委員会 ○太田稔郎(改革みやぎ)○横田有史(共産)付議事件/スポーツ振興に関する諸施策について

広報委員会

◎吉川寛康(21世紀ク) ○石川利一(自民) 庄子賢一(公明) 雄一(自民) 太田稔郎(改革みやぎ) 三浦一敏(共産) 岸| (社民) 堀内周光(無所属の会) 岸田清実

<<u>く会派名略称</u>> 自由民主党・県民会議=(自民)、改革みやぎ=(改革みやぎ)、社民党県議団=(社民)、公明党県議団=(公明)日本共産党宮城県会議員団=(共産)無所属の会=(無所属の会)、21世紀クラブ=(21世紀ク)、最速復興県民の会=(復興の会)

○長谷川 敦(自

賢(改革みやぎ) 環境生活農林水産委員会 光樹(自

民)

民)

民)

民)

明)

民)

明)

民)

三浦

髙橋

中山

小野

菅間

伊藤

外崎

実(改革みやぎ)

哲(改革みやぎ)

建設企業委員会

智行(自 民)

正美(復興の会)

文教警察委員会

太(改革みやぎ)

賢一(公

源陽(自

坂下やすこ(改革みやぎ)

佐藤 詔雄(社 民)

○佐々木幸士(自

遠藤いく子(共産) 渡辺 忠悦(無所属の会) 長谷川洋一(自 民)

民) ゆさみゆき(改革みやぎ)

保美(自民)

定数9人 民)

俊威(自 中村 功(自 中沢

民) 民)

民) 相沢 光哉(自 民)

民)

幸男(自 定数10人 皆川章太郎(自 今野 隆吉(自